

科目コード	B1935	開講学期	通年	単位数	4	一般聴講	可	LA聴講	可
授業科目名	グローバリゼーション								
Course Title	Globalization								
担当教員	郷田 敬						責任教員	郷田 敬	
曜限:日程	水4								
対象学年	1年	—	2年	自由選択	3年	自由選択	4年	自由選択	重複履修 不可

### 授業のねらいと到達目標

「グローバル化」は、一時はもてはやされ流行語にもなったが、昨今は様々な論争を呼び起こす原因ともされている。この講座ではグローバル化とは何かを理解し、それが我々にどのような影響や課題をもたらすかを色々な角度から学んでいく。グローバル化について学ぶとは、現在の世界を理解することである。

### 授業計画・春期

グローバル化という概念を理解するために、それを形作ったと思われる世界の主要な出来事を15世紀以降の歴史から学んでいく。様々な出来事が社会的、経済的にどのような変化を引き起こし、現在の世界に至ったかを検証していく。

1. グローバル化についての様々な議論とグローバル化の時代区分
2. 大航海時代
3. 「帝国」 - 陸の帝国と海の帝国
4. アジアの帝国とイスラムの世界
5. 産業革命
6. 近代社会
7. 黄金の19世紀
8. 日本の近代化
9. 二つの世界大戦と戦間期
10. 世界大戦後の世界秩序と経済発展

### 授業計画・秋期

現在の世界を俯瞰しグローバル化とはどういう事かを学際的に学んでいく。以下のトピックスについて具体例を挙げながら検証し、それらが我々にどのような課題をもたらしているかを議論したい。

1. 現在のグローバル化への転換（以前と何が違うか？）
2. ジャパン・アズ・ナンバーワン（日本の復興とグローバル化への道のり）
3. フラット化した世界とは
4. 多文化世界、異文化理解、コミュニケーション
5. 国家、国民、ナショナリズム
6. グローバルに見た格差の問題
7. グローバル・リスク
8. 移民、難民、ディアスポラ
9. 民主主義とグローバル化のトリレンマ
10. グローバル化とは何か

### 評価方法

出席およびクラスへの貢献20%、発表20%、学期末レポートまたは試験60%

### 学内販売予定教科書

### その他の教科書・教材

講義のレジュメ、プレゼンテーション等を毎回事前にDropBox経由で配布する。

### 参考文献

『グローバルゼーション』玉村俊之（有斐閣）、『新版グローバリゼーション』M.B.スティーガー（岩波書店）、その他については参考文献リストにして講義で紹介する。

### 学生に望むこと・その他

クラスでの議論に積極的に参加し、「参考文献リスト」に載せた書籍に触れ、与えられたテーマについて鋭意発表をしてくれることを望む。

### 履修要件